

神奈川県立保健福祉大学 実践教育センター公開講座

「喋れなくても言葉はある、わからなくても心はある」 ~自閉症の理解と支援のために~

自閉症は、他人とコミュニケーションがうまくとれず、社会性や協調性に欠ける障害だといわれています。本当でしょうか? 精神科の診断は、その人のできないところ、みんなと違うところを数え上げ「〇〇障害」というカテゴリーに囲い込もうとします。しかし、それは当事者が望んでいることではありません。自閉症の人たちは、きっと「喋れなくても私にも言葉はある、あなたにはわからなくても心はある」と言いたいのだと思います。

開催日時平成 29 年 9 月 13 日 (水) 13:45~16:30



講演

東京えびすさまクリニック院長

山登 敬之 先生

1957 年東京生まれ。1987 年筑波大学大学院博士課程医学研究科修了。 精神科医、医学博士。国立小児病院精神科などに勤務した後、2004 年に 東京えびすさまクリニックを開設。

◆おもな著書

「新版・子どもの精神科」ちくま文庫、「子どものミカタ」日本評論社 「母が認知症になってから考えたこと」講談社、

「世界一やさしい精神科の本」(斎藤環氏との共著)河出文庫 「社会の中で居場所をつくる」(東田直樹氏との共著) ビッグイシュー日本他

定員

150名(応募者多数の場合は抽選)

申込期間: 平成 29 年 8 月 1 日 (火) ~ 8 月 31 日 (木)

受講料

無料

会 場: 神奈川県立保健福祉大学 実践教育センター

交 通: 相模鉄道線二俣川駅下車 徒歩20分、又は

相鉄バス「運転試験場循環」で『中尾町』下車2分

対 象: 県民および保健・医療・福祉等関係者

申込方法: 実践教育センターホームページよりフォームメール

又は郵送・FAX の場合は、裏面申込書をご利用ください。

問合わせ先: 横浜市旭区中尾 1-5-1

実践教育部公開講座担当

電話 045-366-5871

FAX 045-366-5803

